

がんの免疫逃避機構を 標的とした化合物の探索

浅井 章良 先生

静岡県立大学創薬探索センター 教授



日時：平成31年2月22日（金） 15:30～

場所：化学生命科学研究所 R1棟 第一会議室

抗PD1/PD-L1抗体など免疫チェックポイント阻害薬を用いたがん治療戦略が注目されています。しかしながら、その優れた効果は一部の患者セグメントに限定されているため、併用などによりノンレスポonderに対して効果を示す物質の開発が期待されています。浅井教授は、独自のアッセイ系を用いて、がんの免疫逃避機構に関与する分子を標的とした化合物を複数発見してこられました。本講演では、STAT3およびその下流分子を標的とした化合物の探索と抗がん剤としての可能性について紹介していただきます。